

## 船舶事故調査報告書

平成28年4月21日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	転覆
発生日時	平成27年10月25日 06時30分ごろ
発生場所	神奈川県鎌倉市由比ヶ浜南方沖 湘南港灯台から真方位094° 2.27海里付近 (概位 北緯35° 17.8′ 東経139° 32.0′)
事故の概要	プレジャーボート <sup>サカノシタ</sup> SAKANOSHITA-290は、南進中、転覆した。
事故調査の経過	平成27年11月6日、調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート SAKANOSHITA-290、0.2トン
船舶番号、船舶所有者等	235-50758 神奈川、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	右舷外板及び船底に破損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 4、視界 良好 海象：波高 約1.5m、潮汐 下げ潮の中央期 神奈川県には、平成27年10月24日04時15分に強風及び波浪注意報が発表され、本事故当時も継続中であった。
事故の経過	本船は、10月25日06時10分ごろ釣り場に向けて由比ヶ浜の浜辺を出発した。 船長は、強い北寄りの風が吹いていたが、気象情報を入手していなかった。 本船は、船長が、風が強いものの、釣りをしているうちに弱まるものと思い、約4km/hの対地速力で南進中、後方からの波に船尾を持ち上げられて船首が前方の波に突っ込み、水船状態となった。 本船は、船長が漂流を防ぐために錨を投下し、船長及び同乗していた知人2人（以下「同乗者」という。）が付近を通りかかった釣り船に救助された後、転覆した。 船長及び同乗者は、救命胴衣を着用していた。
分析	本船は、強風及び波浪注意報が発表されている状況下、船長が、風が強いものの、釣りをしているうちに弱まるものと思い、航行を続けたことから、後方からの波に船尾を持ち上げられて船首が前方の波に突っ込み、水船状態となり、転覆したものと考えられる。
原因	本事故は、強風及び波浪注意報が発表されている状況下、船長が航行を続けたため、本船が、後方からの波に船尾を持ち上げられて船首が前方の波に突っ込み、水船状態となり、転覆したことにより発生し

	たものと考えられる。
<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 気象情報を入手し、注意報等が発表されているときには、無理に発航しないこと。</li></ul>